



目を大切にしよう！

R5年10月23日(月)

ひまわり組・ゆり組に、目の健康について保健指導を行いました。

はじめに、目が病気になるとどうなるかを子どもたちに聞いてみました。「目、痛くなる。」「かゆくなる！」等と答えていました。「そんな時はどうすればいいかな？」と看護師が聞くと、「先生に言う！」「病院に行く！」との声が聞かれました。

次に大切な目を守るためには、どんな事に気を付ければ良いか考えました。看護師が「テレビを見る時は、離れて見てね。どうしてだと思う？」と聞くと、「目、悪くなる！」「眼鏡、かけんなんくなるしや。」と答えていました。その他にも、目が悪くならないようテレビや本は明るい所で見よう等とお話ししました。

最後に皆で目の体操をしました。「目の体操をすると目が元気になるよ！」と看護師が言うと、みんな一生懸命、目玉を動かしていました。

